

はじめに

日本学術会議獣医学研究連絡委員会

唐木 英明

「食の安全と安心」がわが国の大きな課題になっているが、消費者アンケートで食の不安の原因として常に上位に挙げられるのが食品添加物である。不安に思っているのは消費者だけではなく、中高生用の副読本には「健康を損なう恐れがあるので食品添加物はなるべく避けよう」といった記述がある。そして、そのような教育のためか、武庫川女子大学が食物栄養関係の学生に行ったアンケート調査でも、93%の学生は食品添加物が身体に悪い影響があると考え、その理由として、がんの恐れがあると思う人が65%、アレルギーの恐れがあると思う人が24%、よくわからないが身体に悪いと思う人が19%、胎児に悪影響があると思う人が12%だった。その結果、無添加食品が人気を呼んでいる。

こんなに嫌われる食品添加物がなぜ使われているのだろうか。食品添加物を使う目的は、豆腐を固めるための凝固剤のように製造や加工のため、殺菌や防カビ剤などのように食品の保存性を高めて食中毒を防ぐため、香りや色やうまみを豊かにするため、そしてビタミン剤のように栄養成分を補充するためである。食品添加物がないと、味噌やしょうゆはカビだらけになり、食品の種類は減り、食品の味も見かけもかなり見劣りがするものになるだろう。

しかし、食品添加物がほんとうに危険なものなら、どんなに便利でも使うべきではない。その安全性はどのように規制されているのだろうか。食品添加物は国際的な基準に従って科学的な根拠に基づいて一生食べ続けても健康に影響が出ない量が決められ、それを守ることが厳しく求められている。実際に日本では食品添加物により健康被害が起こった例はほとんど報告されていない。

このように、毎日の生活に必要で、安全性も高い食品添加物がなぜこのように嫌われているのだろうか。このような「食の安全と安心の乖離」は、食品添加物に限らず、他の多くの食品にも共通する。この問題の原因を探り、対策を考えることは、安全と安心の確保にとって極めて重要な課題である。

この公開討論会は、そのような目的を持って、食品添加物の目的、用途、安全性と規制、消費者の考え方、なぜ嫌われているのかなどについて、いろいろな立場の参加者の間で討論を行いたい。

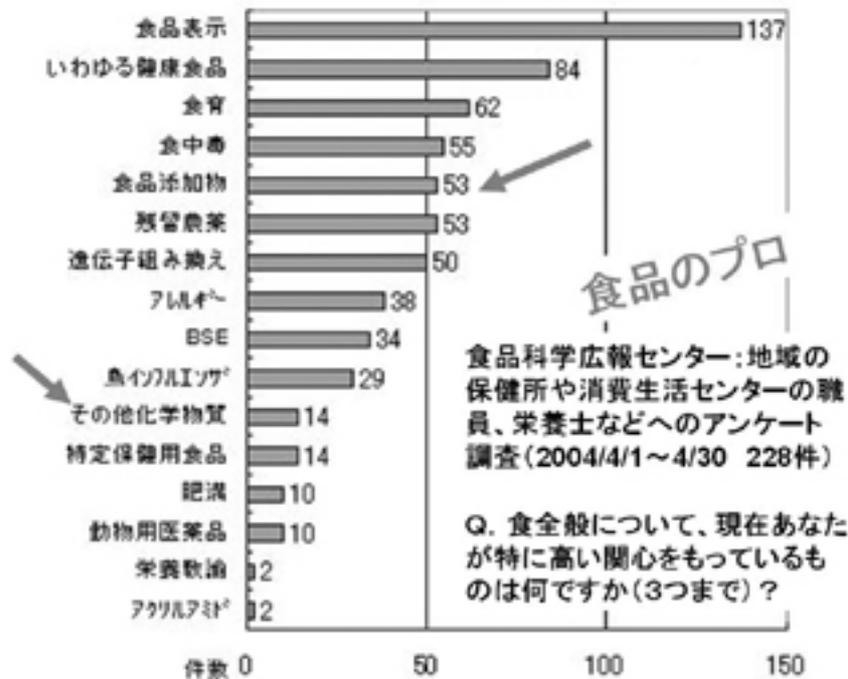
日本学術会議
公開討論会

食品添加物を考える



食品の安全性に関して特に不安に感じていること(複数回答)

1. 食品添加物	63.5%
2. 遺伝子組換え食品	52.5
3. 内分泌かく乱化学物質 (いわゆる環境ホルモン)	47.3
4. 残留農薬	44.3
5. 有害微生物による食中毒	28.7
6. 輸入食品	23.8
7. 残留動物用医薬品	19.8
8. クローン牛	12.2





世の東西を問わず
「人工」より「天然」
「化学物質」嫌い

清涼飲料に入っている添加物

その毒性



有吉佐和子著
「複合汚染」
の影

● 食品添加物の本当の恐さは食べ合わせにあり



★ ジメチルアミンはジメチルアミンの間違い



「無添加食品」のgoogle検索結果 約 98,700 件

無添加食品の通信販売 良品市場◆無添加食品の通信販売『良品』 無添加食品、調味料をメインに販売しています。体のことを考えて食品に化学肥料を極力使用せず、健康に繋がる「食」に正しく取り組んで

www.ea-genf.co.jp/ryohin/ - 58k - 2004年10月5日 - キャッシュ -

無添加食品販売協同組合... 身体にとって有害な食品が増えてしまった現在、本物の食事を集まって誕生した農林省認可の事業協同組合。無添加食品調査センター...

www.mutenka.or.jp/ - 10k - 2004年10月

無添加食品のプレゼント お中元はいかが、無添加食品のプレゼント、クリスマスプレゼント無添加食品のプレゼント、お中元はいかが、元日に天領冬ギフト無添加食品...

www.tenryou.co.jp/ - キャッシュ - 関連ページ

安心無添加の食品、完全無農薬煎茶、環境を浄化する食品など、100点以上の商品を取り扱っている通販サイトです。あなたの健康を応援します...

www.anshin-mutenka.com/ - 23k - キャッシュ - 関連ページ

「無添加」は商売になる！
約10万件のホームページ！

食品添加物

何のために使うのか？
それほど危険なのか？

費用対効果
の計算は？

「危険伝説」ができた理由は？

BSEと共に
安全と安心の
乖離の典型例